

山梨県再生可能エネルギー等導入推進基金事業評価委員会

第2回会議

- ・日時 平成26年3月25日(火)午前11時～
- ・場所 恩賜林記念館特別会議室
- ・出席 大山委員、島崎委員、中田委員

議事録

1. 導入予定施設等について

委員	発言内容
島崎委員	早川町と山中湖村から要望がなかった理由は何か。
事務局	早川町は、山間地であり役場庁舎について太陽光の導入を検討したが日照時間が厳しく導入しても効果が得られないということで要望は見送りたいとのこと。 山中湖村は、他の補助事業を念頭に太陽光発電設備の導入を検討したいとのこと。
島崎委員	複数の施設への設置を希望した市町村はあったか。
事務局	ヒアリングをする中では複数の施設を検討していた市町村もあったが、地域バランスというものを理解していただき最終的には1箇所ですべて要望が出された。
中田委員	資料3について、司令塔になる防災拠点には都留市の本庁舎、小菅村の新庁舎があるが、他の自治体の防災拠点の施設では非常用の発電装置は設置されているか。
事務局	市役所や町村役場にはもともと防災機能の面で自家発電設備を設置しているところがあると聞いている。 なお、そもそも自家発電設備があるところにさらに太陽光発電設備などをつけるということが国の補助金の関係上なかなか認めてもらえないこともあり、今回要望がでてきたところはどちらかというと避難所が多い。
大山委員	例えば甲府市の場合には、居住地の多い郊外に重要な施設があると思われるが、そのような施設には非常用発電機は設置されているのか。
事務局	例えば都留市の市庁舎には非常用発電機は設置されていない。 甲府市には制度の趣旨を理解していただく中でリサイクルプラ

	<p>ザが要望として出てきた。各施設の自家発電設備の状況を勘案する中で出てきているものと理解している。</p>
大山委員	<p>建物の屋根面に設置することが想定されるが、景観的な問題として、眺望点の場所によってはパネルが目立つ場合もある。例えば北麓公園は太陽光パネルの設置面積はどのくらいか。</p>
事務局	<p>北麓公園は体育館の附属的な部分であるサブアリーナの陸屋根に設置する予定。周りは高い針葉樹が覆っており景観に与える影響はそれほどないと考える。</p> <p>太陽光パネルは 20kW を予定しており、設置面積は約 135 m<sup>2</sup>。</p>
大山委員	<p>富士山は世界遺産に指定されているので、北麓公園は特に太陽光パネルの色や反射の状況など景観に配慮する必要がある。</p>
事務局	<p>景観への配慮について建築の担当部署によく説明していきたい。</p>

## 2 . 平成 2 6 事業計画 ( 案 ) について

委員	発言内容
中田委員	<p>資料4の2ページの下線部に県施設への導入容量の合計が記載してあるが、施設のどういうところや用途に電気が利用されるのか。</p>
事務局	<p>例えば、小瀬スポーツ公園は災害時に拠点となる施設であり、管理事務所は照明や情報収集のためのパソコン、テレビのコンセント、電話、FAX などへの供給を想定している。体育館は、管理事務室のパソコンやテレビ、会議室、医務室などへの供給を想定している。</p>
中田委員	<p>導入する蓄電池についてバックアップとしてどのくらいの時間を考えているか。</p>
事務局	<p>施設の規模にもよるが、昼間発電して次の日の朝まで持たせる必要があるので冬の時季も考慮して夜間である夕方 4 時から翌朝9時までの間、必要な照明やコンセントへの電力が賄えるような容量を考えている。</p>
事務局	<p>事業計画書の概要の部分については、ご了解いただいたことさせていただきます。これから個別具体的な導入事業、事業費などについてご審議をいただくので、ここからは非公開とさせていただきます。</p>

	(以下、「基金事業の内容」については具体的な箇所名及び事業費が含まれており事業の執行に支障を及ぼすおそれがあるので非公開)
--	---

### 3. その他

委員	発言内容
事務局	<p>次回の評価委員会の開催時期については、平成26年度に入って民間施設の公募を行い、応募があったところで評価委員会を開催しご意見を伺いたいと考えている。</p> <p>時期としては5月末あるいは6月上旬頃を想定しているので、その際は事務局から日程を調整させていただく。</p>